

○開催日時

・企画展 6月20日(火)～7月9日(日)10:00～18:00
※月曜休館。土日は17:00まで。最終日7/9は16:00まで。

・ギャラリートーク 7月9日(日)10:00～12:00
※名古屋大学減災連携研究センター教員が減災に関する話題をコンパクトに提供します。

・シンポジウム 7月9日(日)13:30～15:30
※「伊勢湾台風の災害記録をひも解いて改めて見えてきたこと」と題しシンポジウムを開催。

※名古屋大学減災連携研究センターホームページにて事前申込要

○開催場所

名古屋都市センターまちづくり広場・ホール
(名古屋市中区金山町 1-1-1 金山南ビル 11F)

○概要

現在、名古屋都市センター11Fにて、名古屋大学減災館がサテライト展示として企画展を開催しております。

防災に係る展示として、南海トラフ地震や伊勢湾台風に係る様々な展示がされております。中でも、普段は展示されていない伊勢湾台風直後の巨大な航空写真(縦3m×横6m)も間近に観ることができますので、是非ご覧ください。

企画展開催期間中には、ギャラリートーク、シンポジウムもありますので、併せてご案内します。

○Web ページ URL

https://www.nup.or.jp/nui/information/planning_exhibition/planning_exhibition_open/planning_exhibition_open_20230620.html

(2) 中部科学技術センター

※イベントは8月ですが、申込締め切りが7/17のため、今月号で案内します。

○イベント名

かがくであそぼ！防災・減災ワークショップ 2023

○開催日時

2023年8月5日（土）13時30分～15時20分

○開催場所

でんきの科学館地下1階オリエンテーションルーム
（名古屋市中区栄二丁目2番5号）

○概要

身近なものを使った実験を通じて揺れに強い構造対策を学ぼう！（福和先生が楽しく解説！！）

～プログラム～

- ・ハザードマップの解説
- ・小麦粉とココアの断層実験
- ・プリンとようかんで地盤の揺れ実験
- ・プリンと色えんぴつで免振実験
- ・プリンとお菓子上で地盤と建物の揺れ実験
- ・トリップぶるるミニで揺れ実験
- ・おもり2つで共振実験
- ・まるばつ棒で強い建物の実験
- ・消しゴムと竹ひごで建物の揺れ実験 etc

○Web ページ URL

http://www.cstc.or.jp/whats_new.php?d_id=406

3. 編集後記（事務局・協力団体のひとこと）

中部防災推進ネットワークに協力団体として参加しております、三重県防災対策部 [REDACTED] と申します。

今年の5月は、全国で震度5弱以上の地震が6回、震度3以上の地震が40回を上回りました。

「次は自分の住んでいる地域で地震が発生するかもしれない」と皆さまざま考えていたのではないのでしょうか。

頻発した地震によって、備えを今一度考えるきっかけになったことと思います。

三重県では、南海トラフ地震等の大規模災害への備えとして、毎年「防災対策の充実強化」や「住民の防災意識

向上」を目的に、総合防災訓練を開催しています。

昨年度は、尾鷲市、紀北町、大紀町、南伊勢町において、国、県、市町、関係機関等が連携した救助活動や物資輸送などの訓練を実施しました。訓練参加機関 61 団体のほか、来賓及び各訓練会場への来場者の方々を含め、合計約 2,000 名の方にご参加いただきました。

本訓練では、実際の災害現場を想定し、各関係機関が連携して行う救出・救助や物資輸送等の災害対策に係る手順の確認ができたほか、夜間におけるヘリコプターを活用した救助訓練等も実施し、大変有意義なものになりました。

今後も、荒天時の対応など、さまざまな状況を想定した訓練に取り組み、災害対応力の強化を図っていきます。

昨年度の結果をふまえ、令和 5 年度は、11 月 26 日(日)に、鳥羽市において、離島や観光客への対応という地域特性を考慮した総合防災訓練を実施する予定です。

南海トラフ地震の発生と津波による甚大な被害が想定される本市内に訓練会場を設置し、県と市、関係機関等の災害対応能力強化と住民の防災意識の向上を図ります。

詳細情報については、今後、本メールマガジンでも告知させていただきます。

今後も中部防災推進ネットワークの皆さまと防災・減災対策について共有していきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

